

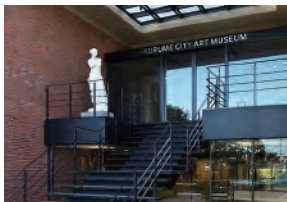
石橋文化センター

石橋文化センターは、1956(昭和31)年に株式会社ブリヂストンの創業者である石橋正二郎・名誉市民から郷土久留米市に寄贈されました。バラやツバキなど四季折々の花が彩る広大な庭園を有し、久留米市美術館をはじめ、音楽ホールや図書館を備える複合文化施設です。花と緑にあふれた園内は、市民の憩いの場として、芸術文化の拠点として、多くの人々に親しまれています。



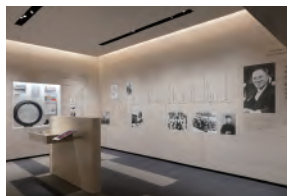
久留米市美術館

久留米市美術館は九州ゆかりの洋画家たちの作品を所蔵し、さまざまなジャンルの展覧会や、園内と連携したイベントなどを通して、美術にふれる楽しさを多くの人々に伝えていくことを目指しています。



石橋正二郎記念館

石橋文化センターの変遷と、石橋正二郎の歩みやひととなりを伝える様々な資料を紹介しています。



カフェ&ギャラリーショップ楽水亭

日本庭園を望むカフェでは、季節に合わせたランチメニュー、ギャラリーショップでは久留米のお土産品、テイクアウトショップでは軽食メニューがそろっています。



営業時間 10:00～17:00

ランチタイム11:00～14:30・カフェオーダーストップ16:30
定休日 月曜(祝日や振替休日の場合は営業)、年末年始

石橋文化センター

石橋文化ホール
石橋文化会館
文化センター共同ホール

開館時間 9:00-17:00
(園内のみ5/1-9/30は19:00まで延長)
入園無料 園内年中無休*
tel 0942-33-2271 fax 0942-39-7837
*石橋文化ホール・石橋文化会館・文化センター
共同ホールの休館日:月曜日(祝日・振替休日は開館)、年末年始(12/28-1/3)

久留米市美術館 & 石橋正二郎記念館

開館時間 10:00-17:00 (入館は16:30まで)
入館料 久留米市美術館:展覧会毎に料金設定
※各種割引あり。詳しくは美術館ホームページをご覧ください。
石橋正二郎記念館:高校生以下は無料
一般/大学生300円

休館日 月曜日(祝日・振替休日は開館)、
年末年始(12/28-1/3)、展示替休館
tel 0942-39-1131 fax 0942-39-3134



※詳細は美術館ホームページをご覧ください。

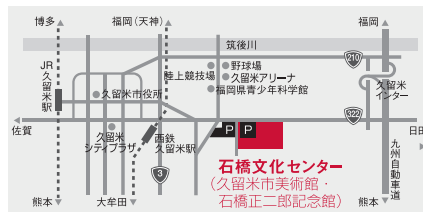
観光バス等でご来園の方へ バス駐車場のご案内

バスは、正門前スペースまたは、第2駐車場をご利用ください。
※ご利用にあたっては必ず事前にご予約ください。
駐車台数:正門前スペース(6台程度)、
第2駐車場(5台程度)
駐車料金:1回1台500円



アクセス

<JR・電車> JR 博多駅よりJR久留米駅まで新幹線で約20分(快速で約40分)
西鉄福岡(天神)駅より西鉄久留米駅まで特急で約30分、急行で約40分
<バス> JR久留米駅より約15分、西鉄久留米駅より約5分(文化センター前下車)
<車> 久留米インターより約10分(距離約3.5km)



駐車場
8:00~22:00
第1駐車場:普通車66台
身障者用4台
第2駐車場:普通車155台・バス5台。
最初の2時間まで200円、
以後30分ごとに100円増。
ただし30分以内の出庫は無料。
入庫から24時間最大1,000円、
24時間以後30分ごと100円増し。

私たちは石橋文化センター・久留米市美術館の事業を応援します。

スペシャル
パートナー

BRIDGESTONE

オフィシャル
パートナー

久留米大学

株式会社 森光商店

株式会社 ユー・エス・イー

筑邦銀行

For your smile 今も、未来も、笑顔はエールです。
喜多村石油株式会社



楽しみと幸福の時間。
石橋文化センター

公益財団法人 久留米文化振興会
〒839-0862 福岡県久留米市野中町1015
tel 0942-33-2271 fax 0942-39-7837
https://www.ishibashi-bunka.jp



1

ウメ

春梅・紅梅など140本

2

ツバキ

260品種1,500本

3

サクラ

ソメイヨシノなど
150本

4

春バラ

400品種
2,600株

5

ハナショウブ

30品種
10,000本

6

秋バラ

400品種
2,600株

7

紅葉

カエデ100本
イチョウ12本など



楽しみと幸福の時間。
石橋文化センター

石橋文化センター ななつの花めぐり 2023

園内では、バラやツバキ、紅葉など、四季折々の花や自然を楽しむことができます。四季を感じる庭園を通して、多くの皆様に「楽しみと幸福の時間。」をお届けします。

◎庭園は年中無休 入園無料



ウメ ●見頃:2月中旬～3月上旬

久留米市の友好都市・中国の合肥市より贈られた「春梅」を含め、白梅・紅梅・しだれ梅など140本が開花。

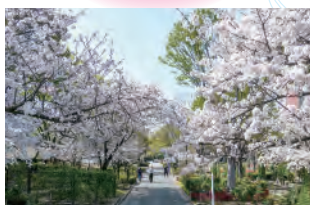
ツバキ ●見頃:3月上旬～下旬

石橋文化センターつばき園は、2010年国際ツバキ会議において「国際優秀つばき園」に認定され、2020年には再認定を受けました。久留米のつばき、世界のつばき、香りのつばきなど5つのゾーンで多種多様なつばきを紹介。



サクラ

●見頃:3月下旬～4月上旬
ソメイヨシノなど5品種150本のサクラが、坂本繁二郎旧アトリエ周辺、睡蓮とバラの庭周辺で楽しめます。



紅葉

●見頃:11月中旬～12月上旬

カエデ100本、イチョウ12本、ケヤキ30本などの木々が色づき、日本庭園をはじめとする園内各所で紅葉をお楽しみいただけます。



秋のバラ

●見頃:10月中旬～11月下旬

秋のバラは花数は少ないですが、色に深みがあるのが特徴。春のバラとはまた違った魅力が楽しめるほか、春より気温が低いいため花持ちが良くなり、長い期間楽しめます。

アジサイ・ハナショウブ



アジサイ

●見頃:6月上旬～下旬

20品種500株のアジサイが園内各所で楽しめます。



ハナショウブ

●見頃:5月下旬～6月中旬

30品種10,000本のハナショウブやスイレンなどの初夏の花々が見頃を迎えます。



春のバラ

●見頃:5月上旬～5月下旬

フランス式庭園に人気の18品種を集めた「美術館前バラ園」、特に香りの強い品種を集めた「香りのバラ園」、著名人にちなんで名づけられたバラを集めた「著名人のバラ園」ほか、4つのバラ園に400品種2600株。



四季の花壇

歩を進めるたびに变化してゆく「ボーターガーデン」(石橋正二郎記念館前)、雑木の庭とイングリッシュガーデンを組み合わせた「ナチュラルガーデン」(久留米市美術館南側)、ケヤキの樹林に抱かれ、森林浴を楽しめる「ナチュラルセラピーガーデン」(中央図書館南側)など、園内には大小約20カ所の花壇があります。



久留米市美術館南側



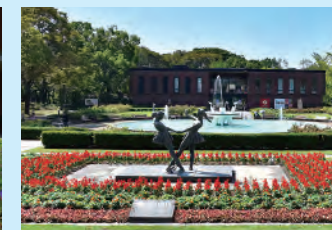
石橋正二郎記念館南側



ガーデンテラス北側



石橋正二郎記念館前



みどりのリズム像周辺